

総務・広報委員会 基本方針（案）

総務・広報室 総務・広報委員会
委員長 古賀 修平

一般社団法人佐賀青年会議所は、1956年の設立から66年間に亘り、厳格な諸会議や組織運営のもとに地域の持続的な発展に寄与する運動を時代の変化に応じた形で展開し、佐賀の先進的な青年団体として活動して参りました。SDGsの推進を掲げる私たちは、佐賀の明るい豊かな未来の在り方について地域の方々と共に考え運動を行う、佐賀の持続可能なまちづくりを先導し続ける組織へと進化し続ける必要があります。

まずは、組織活動における中核となる総会や理事会など諸会議を円滑に運営するために、会議5日前の議案提出・2日前の会議アジェンダ配信の徹底と委員会メンバー全員による議案精査を行うと同時に、現行のアジェンダシステムを運用しながら新システム導入の検討をすることで、効率的な会議運営を実現します。そして、佐賀青年会議所全体の将来の諸会議資質向上のために、各委員会と連携を行いながら全会員の理事会オブザーブ参加を推進し、会議体としての基盤をより確かなものにします。さらに、地域における佐賀青年会議所活動の周知と強力なパートナーシップを構築するために、佐賀をリードする諸団体の代表者や佐賀青年会議所シニア・クラブとの情報交換および連絡体制の確立をし、佐賀青年会議所のブランディングの向上を図り、ひいては全国大会招致への機運を高めます。また、佐賀青年会議所のこれまでの歩みや事業内容、活動目的を効果的に発信するために、ホームページやFacebookを始めとするSNSなどの広報媒体を用い、佐賀青年会議所シニア・クラブとも連携しての様々な情報発信を行うことで、地域の皆様に佐賀青年会議所への理解を深めていただき、今後の活動推進につなげてまいります。

総務・広報委員会は、盤石な組織基盤の構築と効果的な情報発信により佐賀青年会議所の一層の発展を後押しし、「修練」「奉仕」「友情」の三信条のもと、「銀鱗躍動」のように地域で勢いよく輝き続ける団体を目指します。

[事業計画]

1. 諸会議の運営・設営（通年）
2. 諸記録の整理（通年）
3. 広報活動、情報の発信（通年）
4. 総会の運営・設営（1月・8月・10月）
5. 佐賀ブロック大会参加者への支援（6月）
6. シニア交流事業の実施（5月）
7. 献血活動の推進（4月）
8. 会員拡大 拡大目標 委員会8名（全体40名）